

## 増田悦夫教授 略歴・主要業績目録

### 学歴：

- ・ 1975年 3 月 電気通信大学電気通信学部 卒業  
学位論文名「ソーティングアルゴリズムに関する研究」
- ・ 1977年 3 月 電気通信大学大学院電気通信学研究科修士課程 修了  
学位論文名「A Study on the Computational Efficiency of Shortest Path Algorithms」

### 職歴：

- ・ 1977年 4 月 日本電信電話公社（現在 NTT）入社  
※入社後、武蔵野電気通信研究所，通信網第一研究所，交換システム研究所，ネットワークサービスシステム研究所，研究開発本部等に在籍  
※2000年 9 月 博士（工学）取得（電気通信大学）  
学位論文名「高度インテリジェントネットワークにおけるシステム制御技術に関する研究」
- ・ 2002年 3 月 NTT 退職
- ・ 2002年 4 月 流通経済大学流通情報学部 教授 就任  
※学部にて通信・ネットワーク概論，モバイルマーケティング論／ネットマーケティング論，情報システム実践講座，関連の演習などを担当，大学院にて通信・ネットワーク論特論，同演習などを担当  
※この間，物流情報学研究科長（2005年 4 月～2009年 3 月），物流科学研究所長（2010年 4 月～2014年 3 月），流通情報学部長（2011年10月～2017年 3 月），FD 委員長（2017年 4 月～2021年 3 月）などを歴任
- ・ 2022年 3 月 流通経済大学 退職予定

### 所属学会：

- ・ 電子情報通信学会（IEICE）
- ・ IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）
- ・ 日本物流学会（JLS）
- ・ 地理情報システム学会（GISA）
- 他

### 主要論文：

【本学着任以前（抜粋，～2002.3）】

- ・ On the Expected Behaviors of the Dijkstra's Shortest Path Algorithm for

- Complete Graphs, Information Processing Letters, Vol.7, No.5, (1978)
- ・ フレーム内 TSSI を保証する時分割通話路網のトラヒック評価, 信学論, Vol.J70-B, No.8, (1987)
  - ・ 多元通話路網の特性不均衡改善方式のトラヒック評価, 信学論, Vol.J71-B, No.10, (1988)
  - ・ 故障修復を容易化するノードシステム構成法, 信学論, Vol.J82-B, No.8, (1999)
  - ・ Implementation of SS No.7 Functions in a Large-capacity Switching Node with Distributed Configuration, IEICE Trans. Commun., Vol.E83-B, No.12, (2000)
  - ・ A Large-capacity Service Control Node Architecture using Multicasting Access to Decentralized Databases in the Advanced Intelligent Network, IEICE Trans. Commun., Vol.E84-B, No.10, (2001)
  - ・ データベースアクセス要求の偏りを考慮した分散形サービス制御プラットフォーム, 信学論, Vol.J86-B, No.3, (2003)

【大学着任後（抜粋, ～2021.3）】

- ・ 物流と情報通信技術の関わり, 日本物流学会誌, No. 12, (2004)
- ・ 流通における IT 活用の現状と課題, 流通情報, No. 427, (2005)
- ・ 物流における GIS 活用の現状と今後の課題, 日本物流学会誌, No. 13, (2005)
- ・ 配送不具合の解析のための履歴情報収集法に関する基礎検討, 日本物流学会誌, No. 13, (2005)
- ・ 個別集荷型配送システムの実現に関する基礎検討, 日本物流学会誌, No. 14, (2006)
- ・ 宅配便サービスの現状と今後の課題, 流通経済大学流通情報学部紀要, Vol. 11, No. 1, (2006)
- ・ ネット販売される一次産業品のトレーサビリティシステムの検討, 日本物流学会誌, No. 15, (2007)
- ・ オンデマンド・リアルタイム集荷型配送の特性と導入に関する検討, 日本物流学会誌, No. 15, (2007)
- ・ 小売店舗におけるバックヤードの活用法に関する基礎検討, 日本物流学会誌, No. 16, (2008)
- ・ クレート循環型物流システムの運用に関する基礎検討, 日本物流学会誌, No. 17, (2009)
- ・ 携帯電話端末の回収とその効率化に関する検討, 日本物流学会誌, No. 18, (2010)
- ・ インターネットと宅配便を利用する使用済み回収システムの提案, 日本物流学会誌, No. 19, (2011)
- ・ 東日本大震災における通信・ネットワークの状況と今後について, 流通経済大学流通情報学部紀要, Vol. 16, No. 2, (2012)

- ・販売物流における VMI 方式の適用性に関する検討, 日本物流学会誌, No. 20, (2012)
- ・ネットスーパーの出荷形態とその在庫特性に関する基礎検討, 日本物流学会誌, No. 21, (2013)
- ・Consideration of the Stock Characteristics of a System that features both Immediate Sales and Non-Immediate Shipping, ISL, (2013)
- ・オンラインスーパーの成長を考慮した配送方法に関する検討, 日本物流学会誌, No. 22, (2014)
- ・Online Retail Store's Product Delivery Method that takes account of an Increase in Sales, ISL, (2014)
- ・Study on Delivery Networks that support Omni-Channel Retailing, which integrates Online and Offline Sales, ISL, (2015)
- ・Study on the Methods of reducing Redeliveries and collecting necessary Delivery Data, ISL, (2017)
- ・スマート・デジタルロジスティクスの実際－情報システムはこれからの物流をいかに支援するか－, 情報管理, Vol.60, No.11, (2018)
- ・超スマート時代の高度道路交通システムとロジスティクス, 高速道路と自動車, Vol.61, No.5, (2018)
- ・自動運転時代の貨物輸送網の実現に関する検討－情報通信網との類似性に着目して－, 物流問題研究, No.68, (2019)
- ・物流における需給マッチング支援システムの進展の状況と今後, 物流問題研究, No.69, (2020)
- ・ロジスティクスにおける CPS/IoT 化の動向と今後について, 物流問題研究, No.70, (2021)

**著書：**

- ・最新コンピュータネットワーク技術の基礎, 電気通信協会, (2003年, 共著)
  - ・情報通信概論, オーム社, (2011年, 共著)
  - ・情報ネットワーク, オーム社, (2011年, 共著)
  - ・ロジスティクスの計画技法, 流通経済大学出版会, (2015年, 共著)
  - ・Transport and Delivery Systems –How do advanced technologies innovate their mechanism? –, LAP Lambert Academic Publishing, (2021年, 単著)
- など